

1. 件名：新規制基準適合性審査に関する事業者ヒアリング（女川原子力発電所2号炉工事計画）（210）
2. 日時：令和3年9月6日 13時30分～14時15分
3. 場所：原子力規制庁 8階A会議室（一部TV会議システムを利用）
4. 出席者：（※ TV会議システムによる出席）

原子力規制庁：

（新基準適合性審査チーム）

天野安全管理調査官、忠内安全管理調査官、江寄企画調査官※、  
植木主任安全審査官、片桐主任安全審査官、藤原主任安全審査官、  
三浦主任安全審査官、宮本主任安全審査官、伊藤安全審査官、  
谷口技術参与

東北電力株式会社：

原子力本部 原子力部 課長、他1名

原子力本部 土木建築部 部長、他18名※

## 5. 要旨

- （1）東北電力株式会社から、女川原子力発電所2号炉の工事計画補正申請のうち、「耐津波設計」及び「地盤維持性能」について提出資料に基づき、説明があった。
- （2）これに対し、原子力規制庁は今後、説明内容について引き続き確認することとした。

なお、本面談については、事業者から対面での面談開催の希望があったため、「緊急事態宣言を踏まえた原子力規制委員会の対応の変更について」（令和3年4月28日 第6回原子力規制委員会配付資料3）を踏まえ、一部対面で実施した。

## 6. その他

提出資料：

- （1）女川2号工認 指摘事項に対する回答整理表（浸水防護施設）（O2-他-F-01-0077\_改1）（令和3年8月25日提出資料）
- （2）VI-2-10-2-11 貫通部止水処置の耐震性についての計算書（O2-工-B-19-0137\_改2）（令和3年8月25日提出資料）
- （3）VI-3-別添3-2-10 貫通部止水処置の強度計算書（O2-工-B-20-0125\_改2）（令和3年8月25日提出資料）
- （4）VI-2-10-2-13 津波監視設備の耐震性についての計算書（O2-工-B-19-0138\_改2）（令和3年8月25日提出資料）

- (5) VI-3-別添3-2-11 津波監視設備の強度計算書(〇2-エ-B-20-0126\_\_改3)(令和3年8月25日提出資料)
- (6) VI-5-25 計算機プログラム(解析コード)の概要・NX NASTRAN(〇2-エ-B-22-0032\_\_改0)(令和3年2月25日提出資料)
- (7) VI-5-40 計算機プログラム(解析コード)の概要・MSC NAS TRAN(〇2-エ-B-22-0047\_\_改0)(令和3年2月18日提出資料)
- (8) VI-5-27 計算機プログラム(解析コード)の概要・SOLVER(〇2-エ-B-22-0034\_\_改0)(令和3年2月25日提出資料)
- (9) 補足-900-1 計算機プログラム(解析コード)の概要に係る補足説明資料(補足-140-1 津波への配慮に関する説明書の補足説明資料において使用している計算機プログラム(解析コード))(〇2-他-F-22-0001\_\_改2)(令和3年8月25日提出資料)
- (10) 補足-140-1 津波への配慮に関する説明書の補足説明資料(〇2-補-E-01-0140-1\_\_改24)(令和3年8月25日提出資料)
- (11) 女川原子力発電所2号機 地下水位の設定,耐震評価における断面選定(指摘事項に対する回答)及び後施工せん断補強筋(CCb工法)の適用性について(〇2-他-F-24-0015\_\_改4)(令和3年9月3日提出資料)

以上